

# セットアップガイド

## BRD-UM4

### 1. 接続しよう

#### パソコンに接続します

※Windows/パソコンでセットアップを行う場合には、管理者権限でログインしてください。

##### 手順.1

本製品のモード切替スイッチを設定します。(右記[モード切替スイッチの説明]参照)

##### 手順.2

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

##### 手順.3

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

##### 手順.4

本製品の電源を[ON]または[AUTO]にします。

##### 手順.5

パソコンのUSBポートにつなぎます。

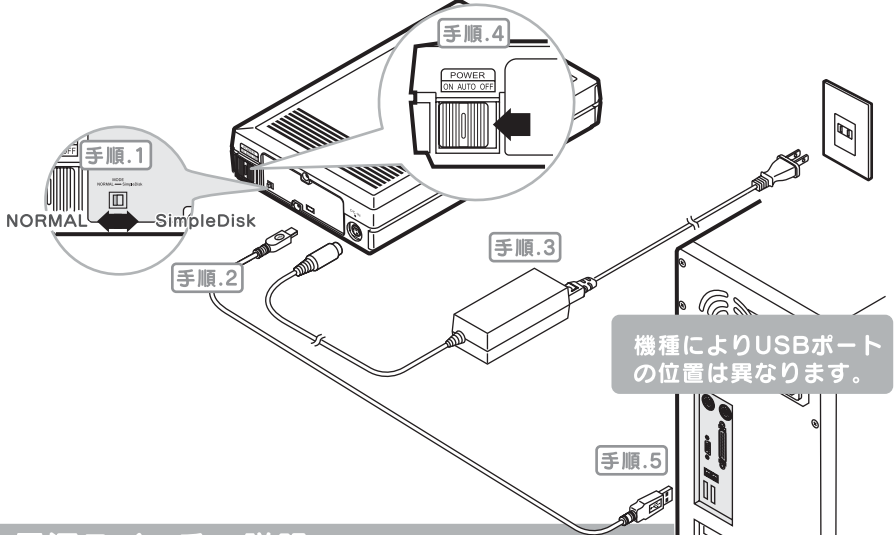
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

**注意** 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

#### モード切替スイッチの説明

**NORMAL** ノーマルモード: 通常のBlu-ray Discドライブとしてお使いいただくことができます。(出荷時設定)

**SimpleDisk** シンプルディスクモード: Mac OS環境にて ソフトレスでBD-REメディアにデータを書き込むことができます。



#### 電源スイッチの説明

**ON** パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。

**AUTO** パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。(電源連動機能)

**OFF** パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

#### 正常に使用できるかを確認します

##### ▼Windowsの場合

Windowsを起動して [マイコンピュータ] (または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されれば、本製品をご使用いただけます。



↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

**注意** ●ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。  
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

##### ▼Mac OSの場合

Mac OSを起動し、フォーマット済みメディアを挿入します。デスクトップ上に本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

Macintoshの場合、フォーマット済みのメディアを挿入するまでデスクトップにアイコンは表示されません。

#### アイコンの追加を確認



### 2. 取り外し手順を覚えよう

#### OS起動中に本製品を取り外す手順

##### ▼Windowsの場合 (画面例:Windows XP)

##### 手順.1

画面右下にあるタスクトレイのリム - パブルツールをクリックします。

##### 手順.2

本製品の表示をクリックします。

複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字 (番号) で判断してください。(画面例: Eドライブの場合)

##### 手順.3

メッセージを確認します。

(Windows XP以外の場合は[OK]をクリックします。)

##### 手順.4

パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。

ただし、電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。(Windows Vista™ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。)

##### ▼Mac OSの場合

##### 手順.1

ドライブアイコンをクリックします。

##### 手順.2

[ファイル]メニューから[⋯の取り出し]をクリックします。

[⋯]にはメディアを初期化した場合に任意でつけた名前が表示されます。(右記[4.使ってみよう (Mac OSの場合)] 手順.5参照)

##### 手順.3

トレイが開きますので、メディアを取り出し、トレイを閉じます。

##### 手順.4

パソコンからUSBケーブルを取り外し、電源を切ります。

電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。

### MEMO

#### 電源連動機能とは?

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

##### 起動時



##### 終了時



##### 注意

電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

#### 縦置きにする場合

##### 手順.1

添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼付けます。

##### 手順.2

イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。

##### 手順.3

イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。

#### 横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。

**注意** ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。  
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

### 3. その他

#### こんなときには?

##### アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。(Windowsの場合)
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがマイコンピュータ(またはコンピュータ)に表示されない)」をご参照ください。(Windowsの場合)

##### 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合 (Windowsの場合)

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

##### Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行]ボタンをクリックしてください。



##### 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合 (Windowsの場合)

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。 ※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

#### その他ご注意

- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

### 4. 使ってみよう (Mac OSの場合)

#### BD-REにドラッグ&ドロップで書き込んでみよう (SimpleDiskモードで使う)

最初にメディアを初期化します。大切なデータがある場合は、あらかじめバックアップを取っておいてください。

#### Macintoshでの動作環境について

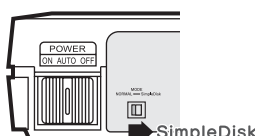
対応機種	ブルーレイディスク Blu-ray Disc/DVDデータ書込時 USB 2.0ポートを搭載したMacintosh※1
対応OS	Mac OS 10.2.8以降※2

※1 Macintosh用ソフトウェアは添付していません。(添付のライティングソフトウェアはWindows用です。)  
※2 ノーマルモードで使用する場合、別途ライティングソフトウェアをご用意ください。弊社では以下のソフトウェアにて動作確認を行っています。  
・iLife '06  
・Toast 8  
なお、動作確認に関するお問い合わせは弊社までお願いします。また、各ソフトウェアの操作に関するお問い合わせは、ソフトウェアメーカーまでお願いします。

##### 手順.1

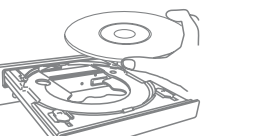
本製品を[SimpleDiskモード]でパソコンに接続します。

※左記[1.接続しよう]参照



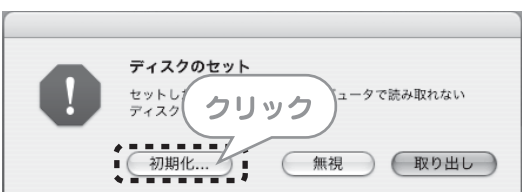
##### 手順.2

ブランク(空)のBD-REメディアを本製品に挿入します。



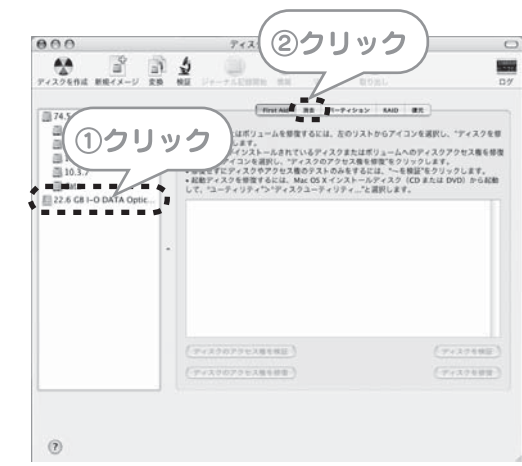
##### 手順.3

[ディスクのセット]ダイアログが表示されますので、[初期化]をクリックします。



##### 手順.4

[ディスクユーティリティ]画面が表示されますので、左側にある[I-O DATA Optical Storage Media]をクリックし、右側の[消去]タブをクリックします。



##### 手順.5

[ボリュームフォーマット]が[Mac OS 拡張 (ジャーナリング)]になっていることを確認して、任意で[名前]を入力し、[消去]をクリックします。



##### 手順.6

消去が完了すると、デスクトップにドライブのアイコンが表示されます。以降はUSBメモリー等と同様にドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。

#### こんなときには?

##### SimpleDiskモードで使用していたメディアを挿入しても、デスクトップにドライブのアイコンが表示されない

本製品を[ノーマルモード]でパソコンに接続している場合、[SimpleDiskモード]で使っていたメディアを挿入しても認識されません。[SimpleDiskモード]にてご確認ください。

##### SimpleDiskモードで消去できない

Windowsで使用していたBD-REメディア(UDF)は、SimpleDiskモードで消去することはできません。一旦Windows環境で消去してください。

### Windowsの場合

#### 本紙裏面をご覧ください

本紙裏面

ぜひ! Blu-rayを使ってみよう

をご覧ください。



# てっとり早く Blu-ray を使ってみよう

※ここではWindowsでの使用方法等を説明しています。Mac OSでの使用方法については本紙面をご覧ください。

**用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。**  
※添付のライティングソフトウェアはWindows用です。Mac OSではご使用いただけません。

<p><b>Blu-ray Discに映像を保存したい</b> Ulead <b>BD DiscRecorder 2.5</b> Corel</p> <p>BDレコーディングソフト Blu-ray Discへ映像ファイルを書き込んだり、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。 ※Windows 2000非対応 ※ソフトウェアはDVD MovieWriter 5 BD versionをインストールすると同時にインストールされます。</p>	<p><b>DVDビデオを作りたい</b> DVD <b>MovieWriter 5</b> Corel</p> <p>DVDオーサリングソフト 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。 ※Windows 2000非対応</p>	<p><b>Blu-ray Disc等の映像を再生したい</b> InterVideo <b>WinDVD</b> Corel</p> <p>Blu-ray Disc再生ソフト 作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。 ※Windows 2000非対応</p>	<p><b>データDVDを作りたい</b> <b>BD Recorder GOLD9 BASIC</b> B.H.A</p> <p>データライティングソフト 通常のデータBlu-ray Disc/DVD/CDや番号化Blu-ray Disc/DVD/CDを作成することができます。 ※他のデータライティングソフトやパッケージソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。</p>	<p><b>Blu-ray Discにデータを書き込みたい</b> <b>B's CLIP</b> B.H.A</p> <p>パケットライトソフト インストールすると、Blu-ray Discメディアにドラッグ&amp;ドロップでデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパッケージソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。</p>
---	--	---	--	---



添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルをご覧ください。

- 添付DVD-ROMを本製品にセットします。  
※Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可]をクリックしてください。
- 画面で見るマニュアルを読むボタンをクリックします。

**注意** 添付ライティングソフトウェアについて

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場合は弊社はサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 書き込みに失敗したメディアの保証はいたしていません。
- DVD+RW/RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

添付の「BD Pro ツールズコレクション for BRD-M4」DVD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

<b>EasySaver LE</b> I/O DATA	データバックアップソフト：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。(本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。)
<b>QuickSecure</b> I/O DATA	簡単セキュリティソフト：ドラッグ&ドロップの簡単操作でファイルを番号化/復号化することができる、セキュリティソフトウェアです。
<b>QuickDrive</b> I/O DATA	ドライブコントロールユーティリティ：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。(本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。)
<b>BRD-UM4 USB転送最適化ユーティリティ</b> I/O DATA	USB転送高速化ユーティリティ：USBのデータ転送を効率化することでドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。添付のB's Recorder GOLD9 BASICをインストールすると同時にインストールされます。
画面で見るマニュアル for BRD-UM4 I/O DATA	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

## 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合は、Windowsを管理者 (Administrator) 権限でログオンしてください。

- 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
- メニューが表示されたら [BRD-Uシリーズ] をクリックします。
- [インストールする] をクリックします。
- インストールしたいソフトをクリックします。
- 表示に従ってインストールを進めます。
- インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

**こんな時には...**  
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

**参考** シリアル番号/CD-Key  
 ●WinDVD :  
 ●B's Recorder GOLD9 BASIC :  
 ●B's CLIP7 :

## てっとり早く Blu-ray Discに映像を保存しよう

- 動画ファイルを準備します。  
●TVキャプチャ  
●VHSビデオテープ  
●DVカメラetc.
- DVD MovieWriter 5 BD versionを起動します。  
[DVD MovieWriter 5 BD version]アイコンをダブルクリック
- 表示されたメニューから[ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。
- [Blu-ray]にチェックをつけ、[OK]ボタンをクリックします。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器、DVカメラの取扱説明書を参照ください。

- [次へ]ボタンをクリックします。
- ビデオに書き込みたいファイルを選択します。  
1 [ファイルを選択]  
2 [開く]をクリック
- [メディアの追加]枠の中から [Blu-ray] をクリックします。
- [メディアの追加]枠の中から [Blu-ray] をクリックします。

ここでDVD画質の映像ファイルを選択すると長時間の映像ライブリドを作成することができます。

- 本製品にBlu-rayメディアを挿入します。
- [書き込み]をクリックし、書き込みを開始します。

**こんな時には...**  
下記のようなメッセージがでた...  
⇒初めてBDメディアを使う場合には、メディアの初期化が必要です。[OK]ボタンをクリック後、次の手順で初期化をおこなってください。

- [ディスクの初期化]をクリックします。
- [OK]ボタンをクリックします。
- [OK]ボタンをクリックします。

**困った時には...**  
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

**それでもわからなかったら...**  
フリーダイヤルセンター **06-4861-8234**  
受付時間：10:00~12:00/13:30~17:30  
月~金曜日(土日祝日を除く) / 月~金曜日(土日祝日を除く)

## てっとり早く Blu-ray Disc等を再生しよう

- [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I/O DATA]の順にクリックします。
- 再生するBlu-ray Discを挿入します。  
挿入すれば、自動的にBlu-ray Discの再生がスタートするよ。

**こんな時には...**  
●Windows XPで右のようなウィンドウが表示される →キャンセルをクリックします。

**困った時には...**  
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

**それでもわからなかったら...**  
インターネットビデオ技術サポート **045-226-3899**  
受付時間：10:00~12:00/13:30~17:30  
月~金曜日(土日祝日を除く) / 月~金曜日(土日祝日を除く)

## てっとり早く Blu-ray Discにデータを書き込もう

- BD-REメディアを本製品に挿入します。
- マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック → [B's CLIPフォーマット] をクリックします。
- 本製品を選択し、[次へ] をクリックします。
- [次へ] をクリックします。
- 必要に応じて [ボリュームラベル]、[UDFバージョン] を設定し、[完了] をクリックします。
- [OK] をクリックします。 ⇒フォーマットが始まります。
- フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。これでBD-REメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

## てっとり早く データDVDをつくってみよう

- B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。
- 表示されるメニューから [データCD/DVD] を選択します。
- 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
- メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
- 書き込みを開始します。

**こんな時には...**  
●DVD+R/RW/RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た...  
●後でデータを追加して書き込む場合 [確認可能な状態で書き込む] にチェックを入れます。  
●書き込みにデータを追加する予定がない場合 [互換性を重視し確認不可能な状態で書き込む] にチェックを入れて [OK] をクリックします。

**困った時には...**  
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

**それでもわからなかったら...**  
フリーダイヤルセンター **06-4861-8234**  
受付時間：10:00~12:00/13:30~17:30  
月~金曜日(土日祝日を除く) / 月~金曜日(土日祝日を除く)

## 注意 B's Recorder GOLD + B's CLIPを使用する際のご注意

- 省電力機能を無効 (オフ) にしてください。無効 (オフ) にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボナー (セッション単位でデータを追加することです) 記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の [メディア] メニューの [情報] を選択してください。エクスプローラの [ファイル] メニュー [プロパティ] を選択すると表示される「使用領域」では、OS の仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層 DVD±Rメディアに B's CLIP で書き込みを行った場合、他のドライブでは最初セッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込み失敗した DVD+R/RW/CD-Rメディアは使用しないでください。正常な動作しない場合があります。また、書き込みに失敗した DVD+RW/RW/RAM/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追加する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
- また、いったん「B's CLIP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追加する場合は、必ず「B's CLIP」と本製品を使用してください。
- 一度「B's CLIP」でフォーマットした DVD+RW/RW/RAM/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLIP」で再フォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面 [推奨メディア] 欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「B's Recorder GOLD」のエラー回復機能のチェックを外さないでください。
- 「環境設定」→[ドライブ設定]→[高度なドライブ設定]で、「転送速度エラー回復機能」を ON にしてください。
- ※エラー回復機能が常時 ON になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- 他の CD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合は注意  
「B's Recorder GOLD」が対応していない CD/DVDドライブの場合は、読み込み元ドライブ (コピー元) としてご利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
- ※納品・エイチ エア対応の有無をお問い合わせください。
- 音楽データを書き込んだ CD-R/RW メディアを再生するには、再生する CD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
- Windows 2000 でお使いの場合は、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。
- 本製品は「B's Recorder GOLD」の HDDバックアップ機能には対応していません。
- 「B's CLIP」は CPRM に対応していません。

## 注意 DVDの地域コード(リージョンコード)について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。